

公認水泳コーチ2
資格概要

2019年4月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本水泳連盟		
養成目的		水泳技能の向上に努め、地域スポーツクラブ等の事業推進の中心的役割を果たすとともに、コーチ1の養成に貢献できる人材を養成することを目的とする。		
役割		水泳指導に関する専門的な知識・技能・応用力を有し、初心者から市区町村大会・都道府県大会レベルの選手までを指導の対象とするほか、地域スポーツクラブや公共団体等が主催する水泳指導事業において中心的な役割を担う。		
養成講習会に係る内容	受講条件		受講年度の4月1日現在で満25歳以上 コーチ1資格取得後2年以上の経験を有する者	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅱ(135h)	
		専門科目	コーチ2専門科目(40h) ※別紙カリキュラム表参照	
	受講料	共通科目	共通科目Ⅱ:17,600円(税込)※別途リファレンスブック代	
		専門科目	専門科目:実施団体によって別途定める	
	実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する	
		専門科目	<p>■講習会 主催:日本水泳連盟 主管:都道府県水泳連盟</p> <p>■検定試験 日本水泳連盟・都道府県水泳連盟の設置する水泳コーチ2養成講習会・検定試験実施委員会による。</p> <p>1. 学科 ・水泳指導者・中・上級者指導法 ・水泳の医学・栄養学 ・水泳の科学・トレーニング ・自然の水域における安全とプール管理</p> <p>2. 実技 ・示範技術 50m×2種目(4泳法のうち2種目を各自で選択) 制限タイム以内で泳ぐこと 男子:バタフライ:40秒00、背泳ぎ:43秒00、平泳ぎ:47秒00、クロール:37秒00 女子:バタフライ:44秒00、背泳ぎ:46秒00、平泳ぎ:51秒00、クロール:41秒00 スタート・ターン</p> <p>3. レポート ・障害者水泳・障害者に対する指導 ・チームビルディング、コーチング ・指導実習</p> <p>■審査 日本水泳連盟による。</p> <p>■免除要件 免除規程による。</p>	
	登録に係る内容	登録料(4年間)		基本登録料:10,000円 資格別登録料:10,000円 初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円
		更新登録要件		資格有効期限の6ヶ月前までに、所属する都道府県水泳連盟の定める更新講習を1回以上受講すること。
		特記事項		

公認水泳コーチ2

2019年4月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 学科	①	水泳指導者・中・上級者指導法(コーチ2の役割)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	②	水泳指導者・中・上級者指導法(中・上級者指導法)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	③	水泳指導者・中・上級者指導法(年齢別指導法)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	④	水泳の医学	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑤	スポーツ栄養学	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑥	水泳の科学・トレーニング(水泳の生理学)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑦	水泳の科学・トレーニング(水泳の心理学)	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑧	水泳のトレーニング理論	2.00 h	1.00 h	3.00 h
	⑨	自然の水域における安全とプール管理(自然の水域における事故)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	⑩	自然の水域における安全とプール管理(プール管理)	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	⑪	障害者水泳	1.00 h	0.00 h	1.00 h
	小 計		15.00 h	3.00 h	18.00 h
② 演習	①	チームビルディング・コーチング	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	小 計		1.00 h	1.00 h	2.00 h
③ 実技	①	ドライランド・トレーニング	2.00 h	2.00 h	4.00 h
	②	示範技術(4泳法・潜行含む)	3.00 h	3.00 h	6.00 h
	③	示範技術(スタート; 含段階的指導法・ターン)	2.00 h	0.00 h	2.00 h
	④	障害者に対する指導	1.00 h	1.00 h	2.00 h
	⑤	指導実習(中・上級者対象)	2.00 h	4.00 h	6.00 h
	小 計		10.00 h	10.00 h	20.00 h
			26.00 h	14.00 h	40.00 h